

令和4年度田辺市一般会計補正予算（第5号）

補正予算の内容

（単位：千円）

No.	事業名	事業内容	事業費	左の財源内訳		
				交付金	その他	一般財源
1	市民生活応援商品券事業 【総務課】	<p>コロナ禍における物価高騰等の影響を受けている市民の生活を応援するため、全市民を対象に市内の商店等で利用できる商品券を配布する。</p> <p>■対象者 R4年8月1日現在で住民基本台帳に記録されている者（約70,500人）</p> <p>■商品券 市民1人当たり5,000円分</p> <p>■配布期間 R4年9月中旬頃から個人宛てに順次配布</p> <p>■利用期間 R4年9月中旬頃～R5年1月31日</p> <p>■補正予算 428,000千円</p>	428,000	397,122		30,878
2	地域経済持続化支援金 （R4年4月～6月対応型） 【商工振興課】	<p>感染症をはじめ、物価高騰等の影響を受けている市内の中小企業者・小規模事業者の事業継続と地域経済を下支えするため、支援金を給付する。</p> <p>■対象者 市内に事業所・店舗等を有する、宿泊・観光関連施設、飲食業や小売業などの中小企業者・小規模事業者（法人・個人事業主（商工業者・農林漁業者））で、感染症の影響等により著しく影響を受けた者</p> <p>■給付要件 R4年4月から6月までの3か月（対象期間）の月平均の事業収入額と、R3年、R2年又はR元年の同期間のいずれかの月平均の事業収入額を比較して、20%以上減少していること等。</p> <p>■給付額 事業規模別（常用雇用者数）に応じて、給付上限10万円～50万円を給付 ※申請期間は、R4年7月中旬からR4年9月30日まで（予定）</p> <p>■補正予算 133,200千円（支援金130,000千円、事務費3,200千円）</p>	133,200	133,200		0

No.	事業名	事業内容	事業費	左の財源内訳		
				交付金	その他	一般財源
3	外国人観光客受入態勢整備事業 【観光振興課】	<p>コロナ禍に応じた外国人観光客の受入態勢を整えるため、ワークショップや日本在住外国人によるモニターツアー等を実施する。</p> <p>■事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ 宿泊事業者等を対象に、8月下旬から9月にかけて4回実施（予定） ・モニターツアー ワークショップ参加事業者を対象に、10月から1月にかけて6回（延べ180人泊以上）を実施（予定） ・アンケート結果の集計 モニターツアー参加者へのアンケート調査を実施し、その結果を宿泊事業者等へ還元 <p>■補正予算 10,000千円</p>	10,000	10,000		0
4	学校給食食材等高騰対策事業 【給食管理室】	<p>食材等の高騰に伴い上昇する給食費の保護者負担の軽減を図るとともに、給食の質・量を維持し安全・安心な給食を提供するため、学校給食食材等高騰対策事業を実施する。</p> <p>■食材等高騰の影響</p> <p>R3年度に対し、1食あたり25円の増加を見込む ⇒ 公費により負担する（R4年4月からの給食費改定分を含む）</p> <p>■補正予算</p> <p>①市直営の城山台学校給食センター及び大塔中辺路給食センター 市の一般会計予算において、歳入（給食費）を徴収し、歳出（賄材料費等）を執行</p> <p>【歳入】児童生徒等給食費自己負担金 △7,218千円 R4年4月からの給食費改定分（1食あたり10円分）の減額</p> <p>【歳出】賄材料費 10,800千円 食材等の高騰により不足が見込まれる賄材料費（1食あたり15円分）の増額</p> <p>②自校式等で給食を実施する学校 学校単位等で調理場会計運営団体等を組織し、給食費の徴収及び食材の購入を実施</p> <p>【歳出】学校給食食材等高騰対策補助金 4,500千円 R4年4月からの給食費改定分及び食材等高騰分（1食あたり25円分）を調理場会計運営団体等に補助</p>	15,300	22,518	-7,218 (給食費自己負担分)	0
合 計			586,500	562,840	-7,218	30,878